

第②類医薬品

この説明書は本剤とともに保管し、
服用に際しては必ずお読みください。



非ピリン系解熱鎮痛薬

痛みと熱に **ズバリ錠 X**

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。)

- 次の人は服用しないでください。
 - 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。(眠気があらわれることがあります)
- 服用時は飲酒しないでください。
- 長期連用しないでください。



相談すること

- 次の人は服用前に医師、歯科医師又は薬剤師に相談してください。
 - 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 水痘(水ぼうそう)もしくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある小児(7歳以上15歳未満)。
 - 高齢者。
 - 本人又は家族がアレルギー体質の人。
 - 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 次の診断を受けた人。 心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍
- 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、歯科医師又は薬剤師に相談してください。
 - 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	悪心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。

※裏面も必ずお読みください。

症状の名称	症 状
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の 激しい症状が、全身の皮ふ、口や目の粘膜にあらわ れる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸（皮ふや白目が黄色くなる）等 があらわれる。
ぜんそく	

(2) 5～6回服用しても症状がよくならない場合

効能・効果

- 頭痛・歯痛・神経痛・月経痛（生理痛）・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・
腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・外傷痛の鎮痛
○悪寒・発熱時の解熱

用法・用量

次の用量をなるべく空腹時をさけて服用してください。

また、服用間隔は6時間以上おいてください。

年齢	1回量	1日服用回数
15歳以上	2錠	2回を限度とする
7歳以上15歳未満	1錠	
7歳未満	服用しないこと	

- [注意] (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
(2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてく
ださい。
(3) 右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先
で強く押して、裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲
みください。（誤ってそのまま飲み込んだりすると、食道
粘膜に突き刺さる等、思わぬ事故につながります）



成分・分量

1日量(4錠)中

成 分	分 量	は た ら き
エテンザミド	1000mg	2つの成分の組み合わせがさまざまな 痛み、熱の症状をおさえます。
アセトアミノフェン	600mg	
無水カフェイン	140mg	痛みをおさえる成分の働きを助けま す。また、脳血管の緊張をやわらげ て、頭痛を鎮めます。
アリルイソプロピルアセチル尿素	120mg	痛みをおさえる成分の働きを助けま す。
添加物として、低置換度ヒドロキシプロピルセルロース、ヒドロキシプロピルセル ロース、ステアリン酸Mg、黄色5号を含有。		

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
(2) 小児の手の届かない所に保管してください。
(3) 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変化します）
(4) 表示の期限を過ぎたものは服用しないでください。

お客様相談窓口 電話 076-493-5010
月～金（祝祭日を除く） 9時～17時

製造販売元



中央薬品株式会社
富山県富山市西四十物町4-9